

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社
株式会社全国訪問健康指導協会
損保ジャパン日本興亜ヘルスケアサービス株式会社

SOMPOホールディングス傘下会社3社の合併について ～『健康経営推進支援サービス』の提供開始～

損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（グループ CEO 取締役社長 櫻田 謙悟、以下「SOMPOホールディングス」）傘下の損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社、株式会社全国訪問健康指導協会および損保ジャパン日本興亜ヘルスケアサービス株式会社（以下「3社^(*)」）は、2016年4月1日に合併することを決定しましたので、お知らせします。

*1 各社の概要は「別紙1」をご参照ください。

1. 合併の背景

超高齢社会が進展するなか、労働人口の大幅な減少、生活習慣病の増加等による医療費の増大、メンタルヘルス不調者の増加等を受け、官民において健康への取組みが進められています。健康保険組合は2015年度から「データヘルス計画^{(*)2}」の作成・実施が求められ、企業は2015年12月から労働者50名以上の事業所において「ストレスチェックの実施」が義務化されました。また、2015年11月26日に公表された「一億総活躍社会の実現に向けて緊急に実施すべき対策」のなかでは、民間に期待する取組みのひとつとして、健康保険組合と企業の連携（コラボヘルス）や健康経営^{(*)3}の推進が挙げられています。今後、超高齢社会の急速な進展を背景とし、健康寿命の延伸に向けた官民一体の取組みが加速することが予測され、ヘルスケア分野はさらなる市場拡大が見込まれています。

また、近年、地震、雪害、局部的豪雨などの大規模な自然災害の増加を受け、防災・減災の取組みの重要性が一層増しています。2013年12月には、東日本大震災から得られた教訓をふまえ、「強さとしなやかさ」を備えた国土・経済社会システムの構築を目指す「国土強靱化」に関する法律が施行され、国、地方公共団体、企業が相互に連携して協力することが求められるなど、防災・減災に向けた取組みが全国で加速しています。

*2 レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康増進のための事業計画

*3 「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

2. 合併の目的

こうした背景のもと、3社は、グループ経営理念で掲げる「安心・安全・健康」の分野において、それぞれが強みを有し事業を展開してきましたが、今後大きく拡大することが見込まれる「ヘルスケア」「防災・減災」の市場において、これまで培ってきた強みを共有・相互補完し、商品・サービスの開発力および営業力の一層の強化を図り、競争力を備えた商品・サービスの提供を実現することを目的に合併することを決定しました。

合併により誕生する新会社（以下「合併新会社」）は、グループ経営理念のもと、保険の枠を超えた商品・サービスを提供する「安心・安全・健康のソリューション・サービスプロバイダー」として、お客さまへ「安心・安全・健康」というかけがえのない価値を提供することで社会に貢献するとともに、グループが展開する保険事業や介護事業の商品・サービス力の向上に向けて重要な一翼を担っていきます。

3. 合併新会社の概要

(1) 合併の期日

2016年4月1日

(2) 名称（商号）

SOMPO リスケアマネジメント株式会社

（英文表記）Sompo Risk Management & Health Care Inc.

【新社名の由来】

「リスクコンサルティング事業」と「ヘルスケア事業」を合わせて展開する会社ということから命名しました。誠実さ、高い倫理観、高い職業意識を持ったプロフェッショナル集団として、最高品質のサービスを提供していきます。

(3) 会社概要

名称	SOMPO リスケアマネジメント株式会社
設立年月日	1997年11月19日
所在地	東京都新宿区西新宿一丁目24番1号
事業内容	・リスクコンサルティング事業 ・ヘルスケア事業
資本金	30百万円
決算期	3月
株主	損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社（100%）

4. 合併に先行した3社共同の取組み（新サービスの研究開発・提供開始）

3社は、合併に先行して、企業の健康経営を支援する「健康経営推進支援サービス（以下「本サービス」）」の提供を2月から開始します。これまで3社が健康増進に関するさまざまなサービス提供を通じて培ったノウハウを活かし、本サービスでは、企業や健康保険組合が一体となった健康経営推進体制の構築を支援するだけでなく、健康診断やレセプト、労働生産性等のデータを分析することによる健康課題の把握と施策の立案、そして保健指導等のソリューションまで一貫したサービスを提供することが特長です（詳細は「別紙2」をご参照ください。）。

なお、産業医科大学公衆衛生学教室と研究会を設置し、上記データを活用して生活習慣病等の発症予測を行う独自モデルの構築について、提供の準備を進めています。

以上



SOMPOホールディングスは損保ジャパン日本興亜ホールディングスおよびグループの略称です。

別紙1 (3社の概要)

＜2015年12月31日現在＞

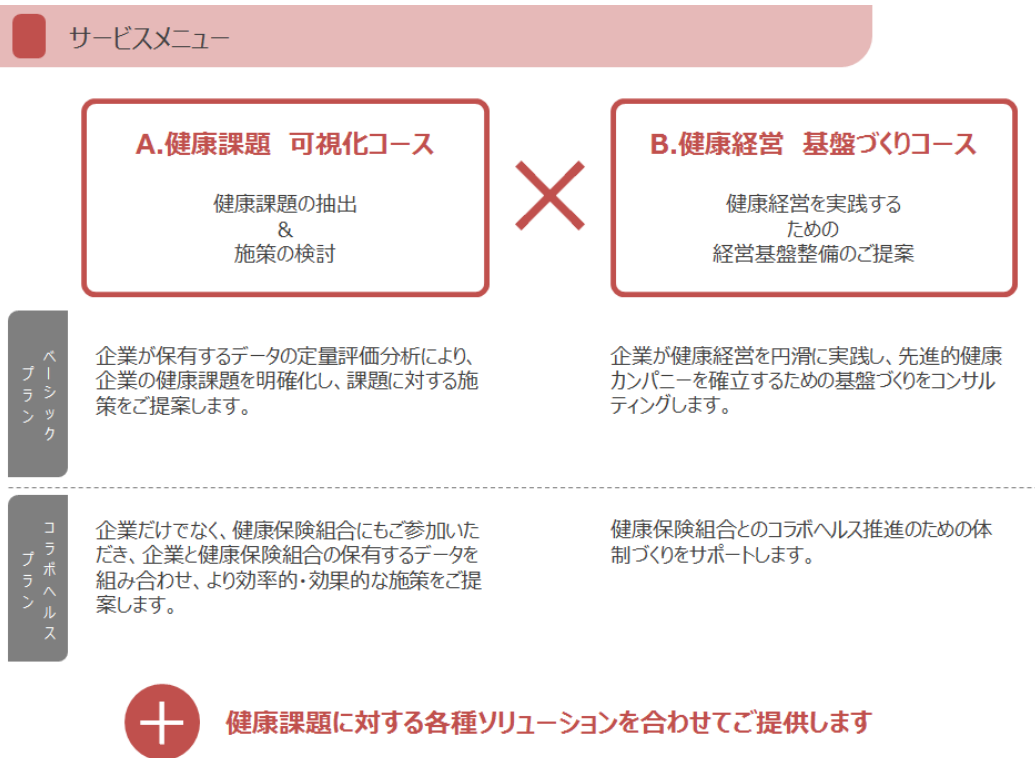
商号	損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社	株式会社全国訪問健康指導協会	損保ジャパン日本興亜ヘルスケアサービス株式会社
本店所在地	東京都新宿区西新宿 1-24-1	東京都千代田区神田淡路町 1-2-3	東京都千代田区二番町 11-7
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 角 秀洋	代表取締役社長 草野 圭司	代表取締役社長 今井 達也
事業内容	リスクコンサルティング事業	<ul style="list-style-type: none"> ・特定保健指導事業 ・健康相談事業 ・疾病予防プログラムおよび各種ツールの研究・開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス対策プログラムおよび各種ツールの研究・開発 ・企業のメンタルヘルス対策に関する産業保健体制の支援
資本金	30 百万円	1,286 百万円	495 百万円
設立年月日	1997 年 11 月 19 日	1991 年 4 月 12 日	2007 年 4 月 2 日
従業員数	295 名	149 名	52 名
発行済株式数	599 株	170,412 株	33,200 株
決算期	3 月	3 月	3 月
大株主および持株比率	<ul style="list-style-type: none"> ・損害保険ジャパン日本興亜株式会社 83% ・損保ジャパン日本興亜総合研究所株式会社 17% 	<ul style="list-style-type: none"> 損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 損保ジャパン日本興亜ホールディングス株式会社 100%

別紙2 (健康経営推進支援サービスの概要)

(1) サービス・メニュー

機械学習等の手法を活用した健康関連データ^(※4)の分析に基づいて健康課題を抽出し、健康増進のための具体的な施策を提案する「健康課題可視化コース」と、健康経営を実践するための経営基盤整備を支援する「健康経営 基盤づくりコース」の2つのコースをラインアップしています。また、いずれのコースも、企業向けサービス（ベーシックプラン）のほか、企業の健康経営と健康保険組合のデータヘルス計画の推進をトータルでサポートするサービス（コラボヘルスプラン）をご用意しています。

*4 健康診断データ、レセプトデータ、ストレスチェック、労働生産性計測ツール、勤怠管理データ等。



(2) 本サービスの特長

①豊富な健康経営推進支援（可視化）ツールを用意

健康課題および各種施策の効果を可視化するための各種ツールをご用意しています。

- ・「労働生産性測定ツール」

心身の健康状態による従業員の労働への影響を測定し、労働生産性の低下率を数値で算出します。日本国内では合併新会社だけが提供する独自ツールとなります。

- ・「疾病発症予測モデル」

健康関連データ等を用いて生活習慣病や精神疾患等の発症を予測するモデルです。

②健康経営の効果の可視化に基づく適切なソリューションを提供

ソリューションの提供にあたっては、既に提供実績が豊富な各種サービスをご提供します。

- ・メンタルヘルス産業保健体制構築支援、研修企画・運営・実施
- ・生活習慣病予防支援（特定保健指導、疾病重症化予防、糖尿病性腎症重症化予防、医療機関への受診勧奨、個人別情報提供冊子など）